

令和 2 年度

生命環境学群地球学類 推薦入試

小 論 文 試 験 問 題

注意事項

- ① 問題Ⅰから問題Ⅲのすべてに解答すること。
- ② 解答用紙は各問題に対して1枚使用すること。それぞれの解答用紙の横長の箱内に「問題Ⅰ」のように問題番号を明記し、小問に分かれている場合は解答用紙に「問1」のように小問番号を記入した上で、小問ごとに解答すること。
- ③ 下書き用紙は試験終了後持ち帰ること。
- ④ 試験時間は120分です。

問題Ⅰ 次の英文を読み下の問いに答えなさい。

(Ozima, M., Korenaga, J., and Yin, Q.-Z. 著, *The Earth: Its Birth and Growth*, 2012 より抜粋・改変)

注 albeit: ～ではあるが、extrapolate: 外挿する、discipline: 学問分野、
exponentially: 指数関数的に、frontier: 未開拓地、intellectual: 知的な、agent: 作用

- 問 1 下線部(a)のように起こる地球科学的な現象の具体例を挙げ、時間とともに変化する要因を200字程度で説明しなさい。
- 問 2 下線部(b)を和訳しなさい。
- 問 3 下線部(c)がthe most urgent examplesと言えるのはなぜか、本文の記述内容に基づき100字程度で説明しなさい。

問題Ⅱ 水害や土砂災害への対策が環境に及ぼす影響について、河川の上流から下流および海岸へのつながりを考えて、300字程度で説明しなさい。

問題Ⅲ 大陸地殻には太古代（約40億～25億年前）や原生代（約25億～5億4100万年前）の時代を示す岩石が存在するのに対し、海洋地殻にはジュラ紀（2億100万～1億4500万年前）以降の岩石しか存在しない。なぜ大陸地殻には古い時代の岩石が存在し、海洋地殻にはジュラ紀以降の岩石しか存在しないのか、その理由を300字程度で説明しなさい。